

令和6年度 第2回湖西市文化財保存活用地域計画協議会議事録

- 1 日 時 令和6年8月20日（火） 午前10時～午前11時30分
- 2 場 所 湖西市民活動センター2階 大会議室
- 3 出席者 委員 西田かほる委員・牧野茂委員
永田晴康委員・渡辺貢委員
大林裕子委員・二橋和久委員・田村隆太郎委員
事務局 太田英明（産業部長）
鈴木紀子（文化観光課 文化係長）
大須賀広夢（文化観光課）

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 1人有

6 次 第

【産業部長あいさつ】

【議 題】

（1）湖西市の歴史文化の特性について（事務局説明）

（委員）「生産」というネーミングは間違っていないが、「モノづくり」のまちと標ぼうしているので、なにかいい言葉にしたい。

（委員）特性は4つの柱で良いと思う。細かいことだが、古代の浜名橋を「はまなのはし」と読むことを知った。「の」と入れたい。

原稿には、更科日記や紀行文などにも浜名の橋はでてくることなど、ロケーションや歴史的概要で触れてほしい。

また遠州のからっ風は、白須賀の農業（切り干し大根）に影響がある
と考える。歴史的考察を入れられないか。

（委員長）遠州灘は、関連する文化財が少ない気がする。

（委員）遠州灘は無くてもいいのではないか。なくても湖西市の特徴が
わかるし、タイトルが少し長く言いづらい。

（委員）東海道、汽船など東西の横の交通が多くあるが、南北の交通網
はあるのか？

（事務局）汽船は、入出や女河浦など東西にあっており、鷺津一三ヶ日
などにもあった。

（委員）陸上交通としては、古代鎌倉街道があった。白須賀は往来が育
んだ文化だと思うので、育む、でいいのではないか。

（委員）ネーミングで「関所が育む」は違和感がある。

役所が育てるものなのか、また「新居関所」なのか「新居関跡」なのかを考えるべき。説明を聞くと「関所より生まれた」ものが多い。

「育む」よりも「生まれた」の方がいいのでは。

往来は「育む」でよいと思う。「生産」という語句も湖西らしさがでるとよい。

(委員) 本文の鎌倉6宗の記載に誤りがある。湖西市は曹洞宗と日蓮宗が多いのが特徴。

(委員) ごぼち凧を文化財として入れたい。

(委員) イメージ図は計画に載るか？

(事務局) イメージ図でなく、文章になる。

(委員長) ③④が一般的なネーミングで湖西らしさが少ない。ひとひねりした語句があるといい。

(2) 文化財の保存・活用に関する目標（将来像）

(委員) 目標は良いと思うが、方向性が「伝える」よりも「活かす・広げる」の方がよいのではないかと。活かすことで伝えられる。方向性のどれが欠けても文化財を守れない。

(事務局) 「伝える」の中に「活かす」を含む意図であったが、「活かす」に修正可能。市の目標として移住定住など交流人口の増加を目指しているので、知ってもらい、来てもらおう、ということで湖西市らしさをだそうと「伝える」にしてみた。

(委員長) 「活かす」の方が積極的な印象があるということか？

(委員) そうである。

(委員) 「活かし・伝える」とか。

(3) 文化財の保存・活用に関する課題方針

(委員) 計画ができる前から措置は行っていくか？

(事務局) 既存事業の継続や拡充など、できることは計画前から行っていく。

(委員) 「伝える」は、措置表の中で既存事業が多いが、既存事業の効果はどうであるのか。

(事務局) 観光協会のHP閲覧数などは伸びているが、関所史料館入館者数や景観補助金の使用などは数が増えていないので、今後、拡充の余地がある。空き家芸術祭や周遊ツアーなどは始めたばかりで、発展、拡充はこれからと考える。

(委員) 措置を見ると、人材、場所、資金不足などがたびたび再掲で出てくるので、体制にかかわるものを1つ方向性としてだしてもいいか

もしれない。県の大綱も担い手の育成をだしている。他市でも方向性で調査研究機能の強化や、人材を増やすなどを掲げている。担い手は、守るだけでなく、すべての項目にかかわる。その方が、表が見やすく事務局も実施の運営の際に管理しやすいのではないかな。

(委員) 豊橋市は宿場や街道があって、似た部分があるので地域計画があれば参考になるのではないかな。

(事務局) 豊橋市は現在作成中で、R7に完成予定だそう。情報交換はできる。

(委員) 財源と人が手当できれば、いろいろなことはできると思うが、観光の視点が大切だと思う。地域で歴史に詳しい人が少なく、日常が忙しく歴史を勉強する機会は少ないが、知る機会があれば勉強したいと思う。「伝える」を充実してほしい。子どもへこの計画の概要の通史や講座などを通し伝えてほしい。

(委員) 白須賀で勉強会を行っていると聞く。どんな団体が地域でどのようなことをしているのか、具体的な事例を文章に加味して記載してほしい。

(委員) 方向性は3つで良いと思う。あまり細かくしなくてもよい。新規事業で文化財を開拓できるようになるとよい。「伝える」でも「活かし伝える」でもよい。「知る」「守る」は年数が経てば、失われる。新規事業で指定して守ってほしい。

(委員) 伝える、の中に、湖西焼の普及で昇り窯の体験などができるとよい。

(委員長) 具体的という意見があったが、地域の保存会や研究会などを把握してリスト化して載せると、自分たちの計画という身近に感じられるようになる。

【次回日程】

令和7年2月18日（火）10時～